

2023  
vol.236

10月号

# ひびきあい



食と笑顔でつながる身近な応援団

 JA北ひびき



●特集

今年も美味しいお米ができました

●できごと

鹿児島で「JA北ひびきフェア」を開催

「農業をしていきたい」  
 動機はとっても単純なものです。



今月は畑作農家になることを目指し、士別市の地域おこし協力隊として「農事組合法人あさひ」にて令和4年4月から研修中の西川尚吾さんにお話をうかがいました。

研究者になろうと励んでいた西川さんが、目標を変更して農業に向かうことになった経緯や気持ち、これからの希望などを話していただきました。

やりたいことに向かうなか  
 支えてくれる環境に  
 感謝しています。

子供の頃から生物に興味を持ち、研究者になろうと大学院で研鑽を積んでいた西川さんと農業を繋いだ接点は、当時アルバイトで群馬県のキャベツ農家で働いたことが始まりだったそうです。

「好きで取り組んだ研究者への道ですが、コロナ禍によって屋外での調査が難しくなり、室内での実験やパソコン作業が中心となってしま

# 今月の表紙



今月の表紙は、士別市多寄町の山本聡さんの圃場にて、水稻の収穫作業を撮影させていただきました。山本さんは今年度、水稻を18.3haに作付しています。

## 目次 (contents)

- アイ・アム・ア・ファーマー  
西川 尚吾さん  
(士別市)…………… ②  
今年も美味しいお米ができました… ④
- できごと…………… ⑥
- 地域のニュース…………… ⑦  
和寒「和寒中学校生徒が勤労体験学習を実施」  
士別「玉葱の共選が最盛期を迎える」  
剣淵「水稻適期刈取判定会を実施」  
多寄「多寄町の有志企画 たよるde市開催」  
朝日「朝日町神社祭にて出店」
- ひびきあいの広場  
おたより…………… ⑩  
俳句・短歌…………… ⑪  
北海道最低賃金…………… ⑪
- お知らせ 他  
理事会報告…………… ⑫  
国消国産…………… ⑬  
営農部からのお知らせ…………… ⑭
- クロスワードパズル…………… ⑮  
げんまいくん
- 牛乳をもっと食卓に…………… ⑯  
『トロリと優しい味のソースで  
サケのクリームソースかけご飯』

ました。もともとアウトドアでの活動が好きだったので、外に出たくてウズウズしてましたね(笑)。研究への意欲が保てない中、ずっと興味のある農業を体験したくて、アルバイトで群馬県のキャベツ農家さんの所で働いてきました。そこで初めて味わった感覚が自分に合ったのでしようか。素直にいい仕事だなあと思えました。」と西川さん。

その後、畑作農家になりたいという方向を変えたものの、実家や親類が農家ということもなく、調べる中で出会ったのが士別市の「地域おこし協力隊」だったそうです。

「各地で募集はあるのですが、生産品目が決められていることが多く希望していた畑作となると、ここが条件に合っていたのです。」

**楽しく働けている、それが現時点での大切な成果だと思います。**

地域おこし協力隊の主な活動内容は、①就農に向けての活動②地域農業の情報発信で、西川さんは朝日町の「農事組合法人あさひ」で研修されています。ここは農作業の受託事業を行う団体で、日々実践的な研修を積める環境だそうです。3年の研修期間も約半分が過ぎ、これまでの感想を聞いてみました。

「農作業は、想像していたくらいに大変でしたが、意外に大丈夫かなという感触です。先輩職員は農業のベテランばかりなので、分からないことは何でも教わっています。皆さん

優しく接してくれるので有り難いですね。自分は『何とかなる』と楽観的に取り組む方なので向いているのかもしれない。何ともならなければそれから考えてもいかならないに思っていましたね(笑)。」

知人もいない道北の町に移住され研修を受け、今後はいよいよ就農を目指しての準備期間となるそうですが、朝日町の印象や、現時点での希望をお伺いしました。

「もちろん、最初からは無理ですが大豆や麦等を中心に大規模での農業経営をしてみたいです。朝日町は私のように他所から来た者にも寛容に接してくれる温かさを感じます。少しずつですが話ができる知人もできてきましたし、楽しく働けていることが嬉しいですね。」



**西川 尚吾さん**  
にしかわ しょうご  
士別市朝日町中央 / 26才

札幌市出身。札幌西高校、東京大学理学部生物学科卒業。畑作農業への就農を目指して令和4年4月より士別市の地域おこし協力隊として、朝日町の「農事組合法人あさひ」にて研修中。趣味はサウナ。

# 米ができました

特集



上士別  
(株)ファーム6・6  
後藤田 実さん  
ゆめぴりか  
408俵



(株)ふあーむほのか  
三輪 一徳さん  
ゆめぴりか  
238俵



水留 大さん  
ゆめぴりか  
221俵



松浦 秀嗣さん  
ゆめぴりか  
204俵



工藤 安生さん  
ゆめぴりか  
136俵



山下 将史さん  
ゆめぴりか  
136俵



諸藤 春彦さん  
ゆめぴりか  
102俵



剣淵  
小笠原 宏さん  
ゆめぴりか  
187俵



皆川 透さん  
ゆめぴりか  
170俵



武山 昌彦さん  
ゆめぴりか  
119俵



酒向 巧さん  
きらら397  
102俵



大垣 勝一さん  
ななつぼし34俵  
えみまる64俵



温根別  
南地区穀乾施設利用組合  
佐藤 眞一さん  
風の子もち  
1190俵



北線地区穀乾施設利用組合  
植西 政勝さん  
風の子もち  
408俵

# 今年も美味しいお

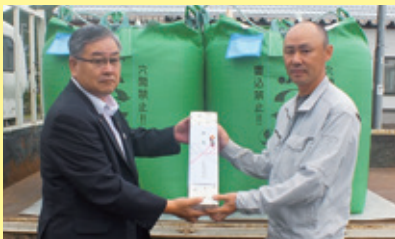
## 朝日



渡邊 幸司さん  
ゆめぴりか  
242俵



多田 規一さん  
ゆめぴりか  
110俵



佐藤 歩美さん  
ゆめぴりか  
ななつぼし 85俵



丹治 照昌さん  
ゆめぴりか  
10俵



西崎 宗広さん  
ゆめぴりか  
84俵



高野 義人さん  
ゆめぴりか  
68俵

## 和寒



和久 誉さん  
ゆめぴりか  
765俵



高原 成徳さん  
ゆめぴりか  
136俵

## 多寄



野原 昭二さん  
ゆめぴりか  
147俵



猪狩 寿洋さん  
ゆめぴりか  
136俵



山本 聡さん  
ゆめぴりか  
102俵

## 士別



大友 仁司さん  
ゆめぴりか  
408俵



# とごきで

## 鹿児島で「JA北ひびきフェア」を開催

# 自慢の青果物をPR

9月9日から11日にかけて、

鹿児島イオンモールにてJA北ひびきフェアを開催し、蔬菜連合協議会（佐藤静男会長・会員368名）より谷貴文副会長、秋庭伸夫副会長、他JA職員2名が参加。10日に対面販売を実施した。

令和元年に「ブランディング戦略会議」として、販売事業3部門が連携して、道外JAとの協同組合間協同による直売所でのフェア開催を行っている。組合員の所得向上に貢献するとともに、JA北ひびきのPR活動を合わせて行ってきた。

今回開催をした鹿児島イオンモールには、青果物の取引先である鹿児島中央青果株式会社より、品物が卸されており、市場からは日頃よ

り高い評価をいただいている。また、今回は「北海道フェア」ではなく「JA北ひびきフェア」と銘打って開催したことで、消費者へのPRとして絶好の機会となった。

対面販売に参加した谷副会長は「今回、鹿児島中央青果株式会社よりJA北ひびきフェアの開催提案を受け、JA北ひびきに対する厚い思いを知り非常に感謝している。購入していただいた方からも品質が良いと非常に好評であった。来年度も良品質な青果物を作付け出来るよう頑張りたい。」と話した。

今後も消費者の評価をいただくことで生産意欲を上げ、単年度だけではなく継続開催できるよう取り組む。



▲フェアのようす

和寒中学校生徒が勤労体験学習を実施  
収穫体験を通じて生産者との親睦を深める

9月4日、和寒中学校の生徒76名による勤労体験学習が行われ、町内5戸の生産者宅に向き、南瓜の収穫作業を体験した。

この体験学習は、和寒中学校の全生徒が対象であり、総合的な学習の一環として平成20年から実施している。和寒町の基幹作物である南瓜の収穫作業を体験する中で、正しい勤労観を育て勤労の尊

さ、達成感、さらには勤労することと家族を養っている保護者の偉大さや感謝の気持ちを理解してもらうことを目的としている。

班編成は1学年から3学年で構成されており、1学年は一生懸命働くことに価値を見出すこと。2学年は体験場所を提供してくれた方との打ち合わせや作業確認、全校生徒への周知、体験内容のまとめなどを学習する。3学年はリーダー的存在として仕事をし、2学年を後ろからサポートする形で活動を促す役割も担っている。当日は生産者の方から作業の説

明をいただき、元氣よく作業が進められ「切るの難しいー」「この南瓜大きい！」と話しながら、役割分担を行い真剣に収穫体験を行っていた。作業や休憩時には農家の方と談笑している姿も見られた。

体験終了後、協力していただいた生産者の方に「南瓜の中で一番甘い品種は何ですか?」「毎年どのくらいの南瓜を収穫しているのですか?」などの質問があり、有意義な時間となった。

最後に、受け入れ先の生産者から「今回勤労体験を通じて収穫のお手伝いをしていただきありがとうございます。この体験を通じて収穫の大変さを学んでもらえたかと思えます。1、2年生は来年もまたよろしくお願いします。」と話があった。

勤労を通じて、地域の基幹産業を理解し、生産者との親睦と感謝の気持ちを深める貴重な体験となった。



▲集合写真



▲収穫作業のようす



▲集合写真



# 士別地区 より

## 玉葱の共選が最盛期を 迎える

### おいしい玉葱を 全国の食卓へ

9月1日から始まった玉葱の共選が最盛期を迎えている。玉葱部会（谷貴文部会長・部会員21名）の部会員が収穫した玉葱を武徳町の共選施設で受入・選果・出荷を行っている。

同部会では、玉葱の生産振興と産地形成を図り、計画的な出荷体制の確立を目指し、会員相互の交流を深め、現地講習会など有益な情報交換を行い栽培技術の向上を務めている。

今年の作付面積は約89ha、概算受入重量は4,000tを予定しており、九州を中心に、各地の市場へ出荷している。

担当の徳永職員は「今年の玉葱は小玉傾向であり、昨年より収量も少ない。しかし市場からは今年のJA北びき産も品質は良好であり、非常に扱い易い。引き続き良品を届けて欲しいとの評価を受けており、最後まで良い品を全国へ届けていきたい。作付けに興味のある方はぜひ声を掛けていただきたい。」と意気込みを語った。

共選は1月中旬頃まで行われる。



▲選果作業のようす



▲受入作業のようす

# 剣淵地区 より

## 水稲適期刈取判定会 を実施

### 全量1等米 出荷に向けて

9月4日と11日の2日間、剣淵町玄米バラ集出荷施設にて水稲適期刈取判定会が行われた。

生産者が数株の水稲サンプルを持ち寄り、ライスセンサーにて一晚乾燥し、糶摺り・玄米自動判定機での測定後、水稲生産者へ適期刈取り日を通じた。最も早い適期刈取り日は8日で今年は例年より早く刈取りが始まった。

刈取りを行った生産者は「今年もカメムシの被害が少なく、順調に作業が進められた。次年度も良質な水稲を目指し励んでいきたい。」と話した。また、担当職員は「去年に引き続きカメムシや高温障害などの被害は少なく、平年並みの収量である。これからも良質な水稲が生育されることを願い作業にあたっていく。」と話した。

判定会では受付に併せて米穀取扱説明会が行われ、全量1等米出荷に向けて米穀取扱要領や注意事項について周知された。

今年、剣淵町では53戸の生産者がうるち米461ha、18戸の生産者がもち米167haを作付している。



▲米穀取扱説明会のようす



▲サンプル受付のようす



# 多寄

より地区

## 多寄町の有志企画 たよろde市開催

### 1から多寄産に こだわり地域の 魅力発信



▲たよろde市のようす



9月3日、多寄町の有志企画である「たよろde市」が、多寄町36線西にあるMini-Shop Yamamoto（現、ヤマザキショップたよろヤマモト店）前で開催された。

この催しは「多寄産」にこだわり、地元で採れた野菜や技術を発信し、地域の魅力を広めていく取り組みで、昨年に続き4回目の開催となった。

当日は晴天の中、会場ではミニトマトや玉ねぎ、馬鈴薯、スイートコーン、南瓜、新生姜などの町内産野菜に加え、焼鳥、ピザ、ソフトクリームなども販売。ピザの生地やソース、具材には町内産の原材料を使用しており、1から多寄産にこだわった食材でできていた。また、食だけでなく体験型のイベントとしても人気を博し、多くの来場者で賑わいをみせた。

有志の窓口となっている阿部隆好さんご夫婦は、今回のイベントを振り返り「来場者の皆様が少しでも楽しめるイベントになるように、企画をしてみました。当日は天気にも恵まれてたくさんの方に来ていただき、イベントも無事に終えることができました。」と話していた。

今後は年1回の同イベント開催に向け、有志達と共に企画し、地域の魅力を存分に発信していく。

# 朝日

より地区

## 朝日町神社祭にて出店

### 子どもたち 大賑わい



▲射的のようす



▲真剣な眼差しで景品を狙う兄弟のようす

8月24日と25日、JA北ひびき青年部朝日地区（阿部将敏代表・部員4名）は、朝日町神社祭にて、射的とスーパーパールすくいを出店した。

青年部では、毎年神社祭に合わせ地域の子どもたちのために企画し出店している。今回は、より多くの子どもたちに楽しんでもらえるように、朝日町の保育園児・小中学生に5発分無料券を配布し、開店前から楽しみに並ぶ子供たちもいた。景品はお菓子や人気キャラクターのフィギュア、プラモデルなど数多く用意され、真剣な眼差しで棚に並んでいる景品を狙い撃ち、景品が獲得されると大きな拍手が起こるなど、子どもたちの喜びにあふれる2日間となった。

この2日間は、気温が30度を超える中ではあったが、射的のほかに地元有志団体がクレープや焼き鳥などの屋台も出店し、多くの地域住民で賑わった。

# ひびきあい

## の 広 場



皆さんからのお便り、楽しい写真等を募集しています。  
詳しくは15ページの「お便り募集」をご覧ください。  
掲載させていただいた方にプレゼントを差し上げます。  
※写真データをメールにて送る場合には、住所・氏名  
にコメントを添えて、  
kitahibiki.ja@kitahibiki.ja-hokkaido.gr.jp  
までお送りください。

### 7 月号のプレゼントクイズに初めて応募して、おたよりを紹介していただきました。商品が届き、とても嬉しかったです。ありがとうございます。(S:40代女性)

●日頃より広報誌ひびきあいをご覧いただき誠にありがとうございます。今後も皆様に親しみやすい広報誌を作成するよう努めていきますので、今後もおたよりやクイズの応募お待ちしております。

### 今年 は実家から沢山のトマト・きゅうりを頂いて、ピクルスにして、トマトソース・トマトジュースを作ってストックしました。毎日のようにピクルス食べて暑さに負けず乗り切りしました。(T:70代男性)

●料理上手で羨ましいです！今年の暑さは本当に堪えましたね…。来年も暑さに負けず乗り切りましょう！

### 大豆のお肉のキーマカレー・大豆のお肉のミートソース。肉を食べられない私にとってありがたい商品です。美味しくいただいております。(J:70代男性)

●ありがとうございます！今後も新たな商品を開発していきたいと思っておりますのでお楽しみにしてください。

### 今回のメニューのコーナー9月号新玉ねぎの美味しい季節にぴったりのオニオングランスープ、手間はかかりますが電子レンジを使って時間短縮出来るのがいいですね。絶対作ってみたいです。(S:50代女性)

●9月号のレシピも非常に美味しかったです。時間短縮でき季節ぴったりなメニューを考えていただき有難い限りです。

### あ きなすも美味しいですが、私はカボチャをおはぎを作ったり、またかぼちゃおはぎを作ったり。作って食べて秋を楽しんでいます。(K:70代女性)

●羊羹やおはぎ！素晴らしいですね。食欲の秋。食欲旺盛になってしまいがちで抑えようとしてもやはり食べ過ぎちゃいます…。

## 9月号パズル

【当選者】

尾崎友則さん、藤原トモ子さん、藤井淑江さん、高橋豊さん、池田公子さん  
【解答】「アキナス」

1	ス	ス	キ	イ	ツ	カ
2	キ	ロ	キ	ン	キ	
3	ユ	ー	カ	リ	ミ	21
4	バ	7	マ	ギ	ワ	ヨ
	イ			13	リ	19
	8	ナ	マ	ス		20
5	カ	ホ	ゴ		16	フ
						ア
						シ
						ン

### 編集後記

秋も深まり、紅葉の美しい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。  
秋といいますと、「読書の秋」、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、様々な言葉がありますが、皆さんはどの「秋」を思い浮かべますか。  
私は「スポーツの秋」を思い浮かべます。先月FIBAバスケットボールワールドカップ2023で男子日本代表が見事来年のパリ五輪の出場を決め、自力での五輪出場は1976年モントリオール大会以来、実に48年ぶりの快挙だそうです。  
ただ、スポーツをするだけなら季節を問わないこともあり、なぜ「スポーツの秋」と言われるのか。その一番の理由は10月に「体育の日」があったからとのこと。2020年より「体育の日」は「スポーツの日」と名称が変わりましたが、国民の祝日の一つで、毎年10月の第2月曜日です。「食欲の秋」ということもあり、つい食欲旺盛になりがちですので体を動かして秋の味覚を楽しんでいただけだと思います。

## 俳句

山路の どこまで続く ソバの花

大河博子

秋日和 無料バスの 街めぐり

鈴木 ゆき子

胡桃嚙む 喉に優しき 祖母の知恵

梅基 文子

年毎に 増えしコスモス ロードかな

杉浦 とし枝

## 短歌

こだわりの卵は今日も売り切れて  
足取り重く帰路に着くなり

鷺見 紀子

うな重を食べて笑顔になった吾  
夏の暑さの高額治療

高橋 範明

すれ違う和服の人にはっとする  
おしゃやかな叔母の面影を重ね

菊地 美智子

球児らの元気な姿に感動し  
この先生さる勇気をもらう

丹羽 泰子

五年前変化を求め移住して  
晴耕雨読を楽しんでいる

大森 セツ子

みんなチェック！ 最低賃金。

## 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 **960** 円

効力発生年月日 令和**5**年**10**月**1**日

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

# お知らせ

**臨時理事会議案**  
日時 令和5年8月29日(火)

## ▼協議事項▲

**議案第1号** 融資審査会の設置について  
対象案件の情報共有及び協議、総合的な与信判断を行うために設置することを決定した。

**議案第2号** 令和5年産農産物独自概算金の取扱いについて  
米・大豆・種子大豆・種子金時・種子大納言小豆・そばの独自概算金の取扱いについて決定した。

**議案第3号** 持分の譲渡について  
出資金の譲渡にかかる案件について承認した。

**議案第4号** 燃料手当の支給について  
職員の燃料手当の支給基準について決定した。

**議案第5号** 当組合における取引のリスク評価書の改定について  
当組合における取引リスク評価書の一部変更を承認した。

**議案第6号** 理事に対する貸付について

理事に対する貸付について、組合員と同等の条件にて貸付けることを決定した。

## ▼報告事項▲

1. 第2四半期定期監査報告について  
8月17日～22日に実施した監査結果について、及川代表監事から報告された。

2. 令和5年度 内部監査中間報告について  
上半期の内部監査実施状況と結果について報告した。

3. JA共済コンプライアンス点検結果について  
改善すべき不備事項がないことを報告した。

4. 余裕金の運用方針および運用状況について  
7月末時点での余裕金の運用方針と運用状況を報告した。

5. 子会社概要について  
株式会社北ひびき農協農業機械センター、土別運送株式会社の概要及び7月末実績について報告した。

6. その他  
財務状況、組合員動向等を報告した。



## JA北ひびきData

構成員/財務	8/31現在	(前年同月増減)	(対比)
◆正組合員数	1,531人	△ 65人	△ 4.1%
◆准組合員数	3,865人	△ 77人	△ 2.0%
◆組合員戸数	1,034戸	△ 54戸	△ 5.0%
◆出資金	36億97百万円	89百万円	2.5%
◆貯金	610億97百万円	2億26百万円	0.4%
◆貸付金	120億64百万円	△ 2億39百万円	△ 1.9%
◆長期共済保有高	1104億2百万円	△ 29億69百万円	△ 2.6%
◆購買供給高	63億48百万円	6億8百万円	10.6%
◆販売高	55億69百万円	△ 4億88百万円	△ 8.1%
(農産)	14億82百万円	4億68百万円	46.2%
(畜産)	40億87百万円	△ 9億56百万円	△ 19.0%



実りの秋! 「国産」を食べてみませんか?



# 「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。 あなたは、いくつ思い浮かびますか?

みなさんは、どういった理由で「国産」を選んでいますか。ある調査\*では、回答者の約8割が「安全・安心だから」、約3割が「生産者を応援したいから」といった理由で「国産」を選んでいます。「国産」を食べることで、たくさんのいいことがあります。農業を応援し、未来の子どもたちに「食」をつなぐため、「国産」をもっと食べて、もっといいこと、広げていきませんか。

\*日本政策金融公庫(令和5年1月)食料品を購入するときに国産品かどうかを「気にかける」理由(複数回答2つまで)

**家族**に、いいこと

- おいしくて新鮮で
- 安全・安心な食事を実現
- 未来の子どもたちに「食」をつなぐ

食料自給率  
約4割

**日本**に、いいこと

- 食料自給率アップ
- 田んぼのダム機能などで防災
- 和食文化や伝統芸能を継承

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。

**世界**に、いいこと

- 輸入によるCO2排出が減る
- SDG.に貢献
- 途上国の食料を奪わない

**農業**に、いいこと

- 日本の生産者を食べて応援
- 地域の活性化に貢献
- 多様な生き物を育む



JAグループサポーター 林修

### 農業に必要な資材の価格が 上がっているのに「国産」農畜産物の 価格は、あまり変わっていない!?

いいことがいっぱいの「国産」ですが、農業の現場では、肥料、家畜のエサ、燃料や流通コストが上り続けています。一方、それらの増えた分が、国産農畜産物の価格に適正に反映できていません。このままだと、日本で農業を続けていくことができなくなってしまうかもしれません。今、私たちにできることは、「国産」を食べて応援することではないでしょうか。

品名	2020年	2021年	2022年	2023年
肥料	100	115	145	148.4
家畜のエサ	100	110	140	146.9
燃料	100	105	135	124.9
国産農畜産物	100	102	105	101.7

高騰する生産資材

価格を反映できていない!

農業物価統計調査より全中作成

## 「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

食べて応援 その1

JA直売所に3回来店して  
スタンプをGet!



47都道府県とっておきの  
3,000円相当の農畜産物・加工品が  
合計14,100名様に当たります!

期間 2023年10月1日~11月30日

<https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusyokokusancp23/>  
※9月19日からご覧いただけます。

食べて応援 その2

おいしい秋を、  
お得に。



今がチャンス! お客様の送料負担なし

送料をJAグループが負担します!

JA全農の産地直送通販サイト **JAタウン**

期間 2023年10月1日~11月末日

※規定数に達した場合、早く終了することがあります。  
<https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/>  
※10月1日からご覧いただけます。



耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ



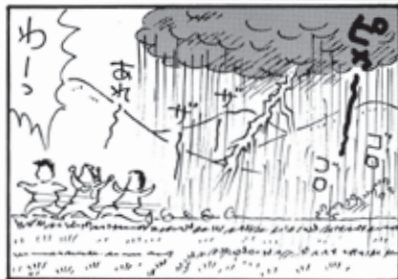
定価(税込)  
●普通月号 629円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 922円  
●家計簿付き12月号 1,027円

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会  
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11  
TEL 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

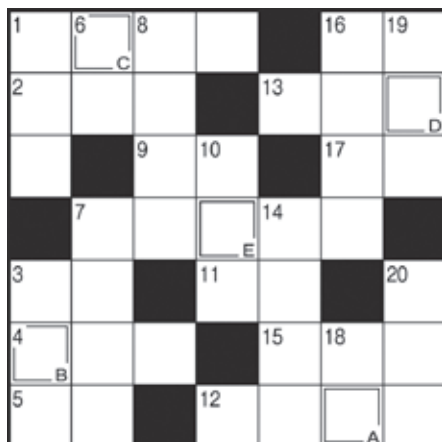
## 家の光・2024年家の光家計簿(日記付き)の 購読に関するお問い合わせは

本所 営農部	☎ 23-2418	朝日支所営農販売課	☎ 28-2011
和寒基幹支所営農課	☎ 32-2441	上士別支所業務課	☎ 24-2311
剣淵基幹支所営農課	☎ 34-2011	温根別支所業務課	☎ 27-2221
多寄支所営農課	☎ 26-2321		



頭の体操

クロスワードパズル



二重マスの文字を  
A～Eの順に並べてできる  
言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 1 秋桜と呼ばれることもある花
- 2 有効利用されていない土地
- 3 イガに守られた実がなります
- 4 野球では右翼手ということも
- 5 小説家がつづるもの
- 7 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- 9 春日局は徳川家光の——でした
- 11 刺し身にのっていることもある花
- 12 手紙のこと。往復——
- 13 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- 15 ローマやカイロ、マニラなど
- 16 日本海に大きく突き出た——半島
- 17 白川郷や下呂温泉で知られる県

タテのカギ

- 1 オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
- 3 スペード、ハート、ダイヤ、——
- 6 なるべく——嫌いをせずに食べてね
- 7 2枚の書類にまたがるようにはんこを押します
- 8 カラオケでのレパートリー
- 10 HPと表される仕事率の単位
- 14 秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
- 16 木材を切る道具
- 18 天井と向かい合っています
- 19 絹ごしや木綿があります
- 20 リレーの選手がつなぐ物

ひびきあい

vol.236

発行/北ひびき農業協同組合  
編集/総務部 総合企画課  
令和5年10月5日発行  
(毎月1回発行)

〒095-0021

士別市西1条8丁目701番地1

電話：0165-(23)-2115

FAX：0165-(23)-5162

http://www.ja-kitahibiki.or.jp/

印刷/文義堂印刷・出版

クロスワードパズルに答えて  
応募して下さい。抽選で5名  
の方に「大豆のお肉のキーマカ  
レ」1と「大豆のお肉のミートソー  
ス」各2食を。また、おたより  
を紹介させていただいた方にも  
「大豆のお肉のキーマカレー」  
「大豆のお肉のミートソース」各  
2食をプレゼント。(パズル当  
選とおたより紹介で重複された  
方はどちらかのみでの採用とさせていただきます。)

■官製ハガキに、クイズの答え、住所氏名、年齢、職業、電話番号、わが家の出来事を記入の上、ポストに投函して下さい。尚、本誌へのご意見や、わが家の出来事は、ぜひ書き添えて下さい。また、掲載時にペンネーム等を希望される方はその旨書き添えて下さい。

締め切り 令和5年10月17日  
当選発表表 本誌11月号

■応募先 令和5年10月17日  
〒095-0021  
士別市西1条8丁目701番地1  
JA北ひびき  
プレゼントクイズ係

パズルの応募方法と  
おたより募集

牛乳をもっと食卓に

今回の  
メニュー

トロリと優しい味のソースで  
サケのクリームソースかけご飯



出典●Jミルクウェブサイト「ミルクレシピ」

【材料】(4人分)

- ・生サケ(甘塩) …………… 3切れ
- ・白ワイン(または酒) ……… 大さじ1
- ・こしょう(粗びき) …………… 少々
- ・牛乳…………… 600ml
- ・バター…………… 40g
- ・塩…………… 小さじ3/4
- ・タマネギ(小) …………… 1/2個
- ・バター …………… 10g
- ・ご飯(温かい物) …… 茶わん4、5杯分
- ・洋風顆粒スープのもと …… 小さじ1/2
- ・パプリカパウダー(好みで) …… 適量
- ・ゆで卵…………… 2個
- ・ブロッコリー、シメジ…………… 適量

【ソース】

薄力粉…大さじ4と1/2

●作り方

- ①生サケに白ワイン、こしょうをもみ込んで10分置く。電子レンジで6分加熱し、粗熱が取れたらほぐす。
- ②ソースを作る。薄力粉と塩を鍋に入れ、牛乳を混ぜる。強めの中火にかけて煮立て、バターを加えて混ぜながら6分煮る。火からおろし、①を混ぜる。
- ③タマネギをみじん切りにし、バターをのせて電子レンジで2分加熱する。
- ④ご飯に③、顆粒スープのもと、パプリカパウダーを混ぜ、器に盛って②をかける。刻んだゆで卵、こしょう(分量外)、パプリカパウダーをふり、ゆでたブロッコリー、シメジを添える。

## 士別警察署かわら版

### 1 安全安心なまちづくりの日及び 全国地域安全運動の実施

- ～みんなで築こう、安全で安心な大地～
- (1) 運動期間  
10月11日(水)～20日(金)
  - (2) 安全安心なまちづくりの日  
・10月11日は「安全安心なまちづくりの日」です。  
・この機会に今一度、防犯に対する意識と理解を深めるとともに、地域全体で犯罪が起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会を実現しましょう。
  - (3) 運動重点  
ア 子供と女性の犯罪被害防止  
・地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが期待できます。ウォーキングや買い物、犬の散歩等の日常生活の中でできる「ながら見守り」に御協力願います。  
・危険な事態を予測、回避する能力を身につけるため、防犯標語「いかのおすし」を活用し、不審者に遭遇した際の対処方法を、日頃から子供と話し合います。  
・路上、電車など危険な場面に遭遇した際には、防犯ブザー等の防犯グッズのほか、痴漢対策

機能等が搭載された北海道警察公式防犯アプリ「はくとボリス」が有効です。

- イ 特殊詐欺の被害防止  
・「オレだけど急にお金が必要になった」、「還付金があるからATMに行つて」、「名義貸しは違法、逮捕される」など、突然お金を要求する電話がかかってきたら、一度電話を切つて周りの方に相談するか、警察相談電話「#9110」に連絡してください。

#### 「詐欺電話が来たら#9110」

- ・普段から家族間で連絡を取り合い、相談しやすい環境を整えましょう。
- ・犯人と直接電話で話さないことが何よりの被害防止対策となります。固定電話を常に留守番電話に設定して相手を確認してから電話にでる、迷惑電話防止機能を有する機器を活用するなどして、犯人と直接電話で話さないようにしましょう。
- ・SNSには「闇バイト」「即金」こんな言葉があふれていますが、これはアルバイトの募集ではなく、犯罪実行者の募集です。犯罪に加担することになり、逮捕された人が多くいます。あなたがしようとしている犯罪で被害を受ける人がいます。絶対に応募してはけません。

問い合わせは士別警察署まで  
士別警察署(代)23-0110

### 【JA北びびきのホームページ】

組合員の皆様に向けての情報発信と消費者や地域住民、市場関係者や実需者へ向けた、JA事業情報発信を行っています！



### 【組合員専用ページ】

JA北びびきの「組合員専用ホームページ」では、日々JAから組合員の皆様へお知らせしているFAX文書などをリアルタイムで掲載しております。組合員専用ページへのアクセスには、ユーザー名とパスワードが必要です。お近くのJA職員にお問合せ願います。

